

# 恵那市立串原中学校で防災講座を行いました

令和5年9月25日（月）、恵那市立串原中学校で全校生徒17名に防災講座を行いました。串原地区は、特に土砂災害の危険度が高い地域です。

講座では、串原地区に大きな被害をもたらした平成元年9.20豪雨や恵南（東海）豪雨などについて学び、VRによる浸水疑似体験や、〇×クイズも交えながら浸水害や土砂災害への早期避難や備えの重要性について理解を深めました。また、自宅の浸水深や土砂災害警戒区域をハザードマップで確認しながらマイタイムラインの作成を行い、大切な命を守るために自分自身が取る行動を考えて頂きました。

防災に興味を持つきっかけづくりとして行ったペットボトルによる気象に関する実験では、多くの生徒が興味を持ち、楽しんで体験していました。最後に代表で挨拶した生徒さんからは「私達の生活に欠かせない防災の話が分かりやすく聞けて良かった。」との感想がありました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

